



# 新 壘

令和6年度学校だより No. 21  
校是「自主 協力 向上」  
令和7年1月15日(水)

夢をもち、志高く  
協力して みんなが  
高まろう

由利本荘市立本荘北中学校(電話 22-0321) <https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/honkita-jh/>

## 2025年スタート ～今年もよろしくお願いたします～

19日間の冬休みが明け、昨日から授業再開となりました。1・2年生は冬休み明けテストからのスタート(3年生は冬休み中に確認テストを実施したため通常授業)となりましたが、今日からは、授業や部活動など普段の学校生活に戻りました。前号でお願いしたように、新しい1年に「何を頑張るのか」「どんな大人になりたいのか」など、しっかりと目標を決め、やるべきことに精一杯取り組み、自分の将来に向かって進んでほしいと思います。

今年度の残る授業日数は、今日を入れて3年生が37日、1・2年生が45日です。中学校は間もなく受検、卒業、進級という大きな節目を迎えます。職員一同、一人一人に寄り添い、成長を支えて参ります。保護者の皆様、地域の皆様、今年も本荘北中をよろしくお願いたします。

## チャンスは準備した人の心に降り立つ

「チャンスは準備した人の心に降り立つ」これは、ある講演会のお話にあった言葉です。その講演会は、本荘由利地区の校長・教頭を対象としたもので、講師は本校卒業生で東京オリンピックカヌー競技に出場した小野\*\*さんと、同じく本校卒業生でNHK秋田放送局キャスターの高野\*さんとの対談形式で行われました。

小野さんからは、「好きなこと(カヌー)をやるために嫌なことも頑張った」「合宿等で登校できない分、やるべきこと(授業、課題等)にきちんと取り組んだ」というお話がありました。また、お二人からは、子どもたちの「やりたい」を否定せず、子どもたちの「好き」を理解し、やりたいと思うことができる環境を整えてほしい、という先生方へのメッセージもいただきました。

3年生はこれから受検を迎え、1・2年生も4月には1つ上の学年へと進級します。自分の夢や目標に近づくには、やるべきことをきちんとやることや、嫌なことにも我慢して取り組むことも大切です。

「冬来たりなば春遠からじ」春はもうすぐそこまで来ています。チャンスをつかむためにも、しっかりと準備、日々の小さな努力の積み重ねを大切にしていきましょう。

## 感染症予防の徹底を!

本校では11月下旬から12月にかけて、新型コロナウイルスやインフルエンザA型の感染者が増加しました。複数の職員も陽性となり、出張等と重なったこともあって授業をカットするなどの対応をとらせていただき、生徒及び保護者の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。

さて、報道にもありますように、現在、由利本荘保健所管内にはインフルエンザ警報が出されており、授業再開とともに感染拡大が懸念されます。手洗いやこまめな換気、マスクの着用など、基本的な感染対策を徹底するよう指導して参りますので、ご家庭でも重ねてご指導くださるようお願いいたします。また、体調が優れない場合は無理をせず、登校を控えるようお願いいたします。

## 北中生の活躍

◇第47回秋田県アンサンブルコンテスト 【金賞】金管6重奏 【銀賞】木管7重奏

◇第23回こまち杯中学校卓球大会・第2回バタフライ・チームカップ

女子団体 優勝 女子卓球部